

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

人材育成、お客様第一主義、変化対応、本物の商品開発・技術修得を掲げ、安心安全安価な商品と楽しい売場、プロフェッショナルな接客を実現。

売上高

250,000百万円

営業利益

15,000百万円

経常利益

15,100百万円

ROE

10%以上

② 中長期の経営戦略

1. 店舗網拡充と新規出店

積極的な店舗開発により新規出店を加速。東京23区内と郊外、大阪市中心に展開。関西エリア拡充とM&Aも検討。

3. 内製化の推進

商品製造、加工等の内製化を推進。加工物流センターで冷凍冷蔵備蓄機能と加工機能により単品大量販売体制を支える。

2. 商品開発力の強化

PB商品・直輸入商品など独自の商品開発を加速。スーパーマーケット既存店売上高で前期比100%以上を目指す。

4. 食の安全性確保

ISO9001認証取得店舗で品質マネジメント。信頼できる仕入先との長期取引により、産地不明商品の排除を徹底。

③ 対処すべき課題

① 食の安全性確保

- ・ ISO9001認証取得による品質マネジメント体制の構築と継続強化
- ・ 信頼できる仕入先との長期関係構築で産地明確化を徹底

② 店舗における競争力強化

- ・ 来店客数増加と顧客単価拡大による売上向上
- ・ 東京23区内・大阪市中心の新規出店加速とM&A検討
- ・ 店舗運営効率化システムの整備

③ 人材育成と経営効率化

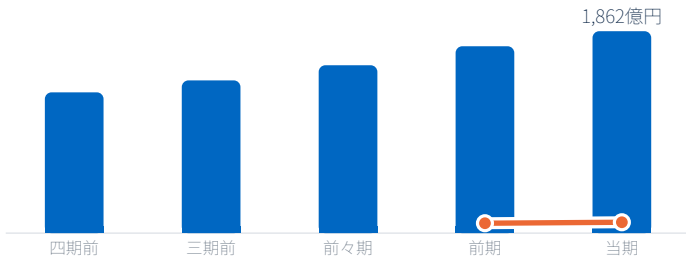
- ・ 真のプロフェッショナル育成と新規出店に必要な人材確保
- ・ 人件費適正化と販売費・一般管理費削減
- ・ ESG・CSR対応とコンプライアンス徹底

面接で使えるポイント

- ・ 中期経営計画で2029年7月期の売上高250,000百万円、営業利益15,000百万円を目指し…
- ・ ISO9001認証取得と信頼できる仕入先との長期取引により、安心・安全な商品提供と顧客信頼の構築を重視。
- ・ 加工物流センターの冷凍冷蔵備蓄機能と店舗の加工技術により、単品大量販売による低価格商品提供を実現。

証券コード 3539

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,862億円営業利益率
5.4%財務健康度
59点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 50.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
532万円

小売業内 174位/318社

平均年齢
38.5歳

小売業内 226位/318社

平均勤続
6.1年

小売業内 260位/318社

女性管理職
14.3%

小売業内 112位/250社

男性育休
-（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

